

平成29年度肥後っ子いきいき読書環境づくり第2回講座

## わらべうた

～赤ちゃんから大人まで高齢者まで笑顔になる魔法のうた～



**主催** 熊本県立図書館

**期日** 平成29年11月13日(月)

10:20～15:30

**会場** 熊本県立図書館3階大研修室

**講師** 児玉 敦子 氏(わらべうた学習室「ゆりかご」代表)

**参加者** 午前43人 午後41人

**対象** 公共図書館、幼稚園・保育園職員、子育て支援センター職員、  
おはなしボランティア・文庫関係者など

午前の部 図書館・おはなし会向け「座ってあそべるわらべうた」

図書館のおはなし会等で活用できる、その場に座ったままで楽しめるわらべうたを教えてくださいました。乳幼児向けのいないいないばああそびから、自然の石の響きを楽しむわらべうた、毬つきうたが由来の数えうたなど、様々なバリエーションのわらべうたを参加者全員で、実際に歌って学びました。



午後の部 幼稚園・保育園向け「動いてあそぶわらべうた」

園の活動に活用できる、子どもたちが動いて遊べるわらべうたを教えてくださいました。列を作って歩いたり、円を広げたり縮めたり、お手玉を投げ合うなど、実際に体を使って学びました。短いうたの繰り返しでも、歩き方を変えたり、動物になりきって歩くなど、子どもの年齢や発達に合わせて、様々な遊び方ができる事がわかりました。



## 参加者の感想（アンケートより一部抜粋）

・実践形式でとても良かった。ありがとうございます。すぐにおはなし会で使えるものも沢山あったり、現在の手持ちわらべうたから発展させられるものもありとてもためになりました。（公共図書館職員）

・固い感じではなく、楽しく学ぶことができました。先生の笑顔にいやされ、「わらべうた」はおもしろい、もういち度やってみようと思ってくれたらいいと先生から言われましたが、今日の講座で、私自身も、おもしろいと感じました。子供たちの前でするとはずかしくてぎこちなくなるのですが、こどうを共有する、一緒に楽しむ気持で歌いたいと思います。しゃべるように歌いたいと思います。（おはなしボランティア）

・どれも初めて聞くものばかりでしたが簡単な音程やくり返しのリズムが多くすぐにその場で覚えて楽しめることが出来ました。何の準備物もいらず子どもの顔を見ながらふれ合って出来るので早速明日より試したいです（保育園職員）

・わらべうたあそびが減りつつある中実際に実践しての子どもたちの反応やあそびの展開そして年齢に合わせたあそびの方法なども分かりやすくとても勉強になりました。子どもたちの幸せな気持ちが沢山あふれるように一緒にあそびながらそして伝承していくことを続けていきたいと思います。（保育園職員）

・子供の年齢に合わせて、色々遊びの広がりができる事に気づかされました。わらべ歌や遊びを通して子供の成長につながる事があるという事がわかりこれからの保育に生かそうと思います。（保育園職員）

・わらべうたをやってみたいけど、なかなか自信を持ってできなかったところがあったので、学べて良かったです。先生の優しい笑顔で楽しく声を出して学べました。理論も学べて、とても勉強になりました。若い人もこの講座を受けたいなと思いました。楽しかったです!!先生ありがとうございました。

（公共図書館職員）

・支援センターや保育の現場等実際に活用していきたいと思う。子どもの五感に直接訴えることが出来るので、すごく子どもの発達に良いと思った。

（子育て支援センター職員）